

## お知らせ

～海況解析データの収録内容変更について～

海況解析データについて、「海況解析データ（2017 年以降）2020 年版」から収録する内容を下記の通り変更します。

### 記

#### 1. 日本近海表層水温、日本近海表層海流

気象庁では、令和 2 年 10 月に新しい海洋データ同化・予測システム「日本沿岸海況監視予測システム」を導入しました（令和 2 年 6 月 26 日付配信資料に関する技術情報第 537 号参照）。これに伴い、表 1 のとおり日本近海表層水温、海流の領域と解像度を変更します。

なお、移行期間として、「海況解析データ（2017 年以降）2020 年版」（以降、2020 年版）には従来のプロダクトも収録しますが、従来のプロダクトの収録は、2020 年版をもちまして終了します。

表 1 日本近海表層水温・海流データの新・従来のプロダクトの仕様比較

	新プロダクト	従来のプロダクト
領域	【表層水温】 東経 113.545455～163.454545 度、 北緯 16.8～56.2 度 【海流】 東経 113.5～163.5 度、 北緯 16.75～56.25 度	【表層水温】 東経 117～159 度、 北緯 15～49 度 【海流】 東経 117.05～159.05 度、 北緯 15.05～49.05 度
解像度	経度 1/11 度×緯度 1/10 度	経度 1/10 度×緯度 1/10 度

#### 2. 全球日別海面水温

気象庁では、令和 3 年 5 月 19 日から新しい海面水温解析の平年値（統計期間：1991～2020 年）を使用しています（令和 3 年 4 月 21 日付配信資料に関するお知らせ参照）。これに伴い、2020 年版に収録する全球日別海面水温の平年値についても変更します。

### 3. 太平洋表層水温

気象庁では、全球表層水温客観解析を元に太平洋表層水温の格子点値を収録してきましたが、同解析は令和2年に終了しましたので、本データの収録を終了します。

### 4. 2020年版の収録内容

表2に2020年版の全収録内容を記します。

表2 「海況解析データ（2017年以降）2020年版」の収録内容・収録期間

収録内容	収録期間
日本近海表層水温（深さ50、100、200、400m）	2017年～2020年
日本近海表層海流（深さ50m）	2017年～2020年
日本近海表層水温（深さ50、100、200、400m）※	2020年
日本近海表層海流（深さ50m）※	2020年
全球日別海面水温	2017年～2020年
太平洋海面高度	2017年～2020年

※は新しい海洋データ同化・予測システムによる新プロダクト

本件に関する問い合わせ先  
気象庁大気海洋部 環境・海洋気象課 海洋気象情報室  
電話：03-6758-3900（内線4778）

海況解析データ（2020年版）：2022年3月頃発行予定

収録内容	収録期間
日本近海表層水温・海流（現）	2017年～2020年
日本近海表層水温・海流（新）	2020年
太平洋表層水温	掲載終了
全球日別海面水温	2017年～2020年
太平洋海面高度	2017年～2020年

## □ 日本近海表層水温・海流

海洋データ同化システム更新に伴いプロダクトを変更するため、今年度は新・現プロダクトの平行提供を実施する。

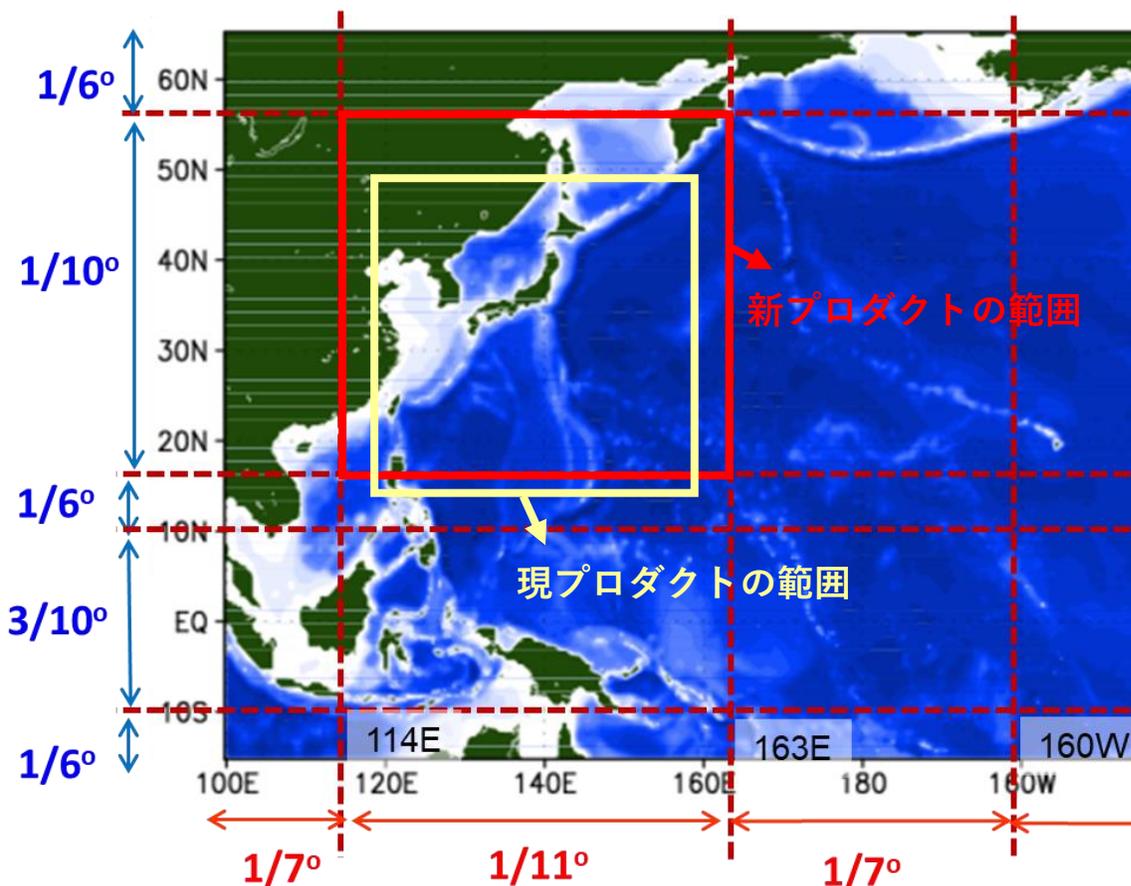
- ・ 現プロダクトは、2020年版を以て掲載を終了する。
- ・ 新プロダクトの過去データは、2021年版以降に収録予定。

## □ 太平洋表層水温

コンテンツ終了のため今年度より掲載を終了する。

## □ 全球日別海面水温

平年値更新



日本近海表層水温・海流データの提供範囲

海洋データ同化システムの更新により可変格子の領域が変わり、従来データを提供していた海域には低解像度の格子が一部含まれるようになった。このため、等間隔格子で従来の解像度（経度1/10度×緯度1/10度）と近い解像度（経度1/11度×緯度1/10度）の海域のデータを提供する。